

フェルトではり絵

米崎で「ママサロン」

陸前高田

NPO法人こそだて「心輝く造形あそびプロジェクト」(伊藤怜子理事長)による「ママサロン」が19日、陸前高田市米崎町の米崎コミュニティセンターで開かれた。乳児を持つ母親たちが子どもと一緒に「はり絵」づくりを行い、無心になって作業する楽しいひとときを過ごした。

同法人は、妊娠中の女性や乳幼児を持つ家族に対する子育て支援を行い、安全・安心かつ健やかな子どもの育成に寄与しようと活動。助産師や看護師など専門的知識を持つスタッフががいるのも特徴で、サロンでは赤ちゃんの体重測定や個別の

「心輝く造形あそびプロジェクトからふる」がフェルトのはり絵づくりコーナーを開設。



に別写真あり)

布製コースターなどを土台とし、好きな形に切り取ったフェルトを手芸用接着剤で張り付けていった。針と糸を使わないため子どもと一緒にでも安心で、参加者はあれこれ悩みなが

らかわいい作品を仕上げていた。この日、フェルトは毎月第2・4金曜日に大船渡市盛町のサン・リアシヨッピングセンター1階「すくすくルーム」で、第3金曜日に米崎コミュニティセンター「ママサロン」を開設。いずれも午前10時から午後3時までで、参加・帰宅時間は自由。参加費

は保険料・おやつ代込みで200円となっている。26日(金)にはすくすくルームでベビーマッサージも実施。赤ちゃんに優しく触れながら行うマッサージで、おおむね生後1カ月～1歳までの子どもと親が参加できる。問い合わせは同法人(TEL47・5689)まで。

らか